

大津波の発生を想定して

津波避難訓練を実施

市では、11月5日の「津波防災の日」に先立って、11月1日に市東部地域で津波避難訓練を実施しました。町内会など地域の方々をはじめ、学校関係者、事業者など、約1300人が参加しました。訓練は、三陸沖を震源とするマグニチュード9・0、最大震度6強の地震が発生し、仙台港に高さ



津波避難のための屋外階段を使い、高さ11メートルの岡田小学校の屋上に避難する地域の皆さん（右）。屋上では地区ごとに避難人数を確認しました（下）



7メートルの津波が到達するという想定で実施。午前8時33分に屋外拡声装置や消防署・区役所の広報車、携帯電話等に発信する緊急速報メールなどにより大津波警報の発表が伝えられ、避難が呼び掛けられました。会場の一つとなった岡田小学校

では、大津波警報の発表を合図に、児童たちが一斉に校舎屋上へ避難を開始。また、夜間等で学校が施錠されている時でも確実に避難できるよう設置された津波避難のための屋外階段を使って、近隣住民の方々も校舎屋上に避難し、いざというときの避難経路などを確認しました。

市政トピックス

仙台駅東第一土地区画整理事業竣工（しゅんこう）式典を開催

昭和63年度から市が主体となって進めてきた仙台駅東第二土地区画整理事業が竣工し、10月30日に竣工式典が開催されました。

本事業は、震災を免れたJR仙台駅東側の市街地約45・3ヘクタールの幹線道路や宅地等の基盤を

復興へ駆ける

地下鉄東西線、いよいよ開業！

仙台市長 奥山恵美子



国から鉄道事業の許可を取得したのが平成15年9月。ぐるりと干支が回って丸12年と2カ月、いよいよ地下鉄東西線が開業の時を迎えました。東日本大震災では、全工区で工事が中断しましたが、幸い本体構造物等に大きな被害はなく、9月には全線で工事を再開することができました。復旧・復興事業との同時進行で資機材や技術者が不足する中、工法の変更等により機敏にご対応いただいた施工業者の皆さんに感謝申し上げます。

この東西線の大きな特徴は、高低差が非常に大きいということ。東北大学青葉山キャンパス内にある青葉山駅と広瀬川橋りょうの間には約100メートルの高低差があり、その急勾配を登れるのはリニアモーター式駆動車両だけ（南北線は回転モーター式）。モーターが平らな分、車体の高さを低く抑えることができ、東西線のトンネルは南北線の断面積の約6割。建設費の削減にも大きく貢献しました。日本一標高の高い地下鉄駅・



奥山市長と榴岡小学校の児童の皆さんが、竣工を祝うくす玉を割りました

整備するもので、3期にわたり進められてきた仙台駅東地域の最後の区画整理事業です。

式典には行政機関や近隣町内会の方など約120人が出席。奥山市長は「人々のぬくもりが加わって、本町の街が完成する。歴史ある駅東地域のハード面の整備が終了したこの日を、新たな出発点としたい」と式辞を述べ、出席者とともに竣工を祝いました。

市政トピックス

南蒲生浄化センターの水処理施設が一部運転開始

東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた南蒲生浄化センターでは、災害に強く環境に配慮した新しい処理場を目指し、復旧工事を進めています。このたび、新しい水処理施設の一部が完成し、11月2日に運転を開始しました。処理能力は1日当たり約20立方メートル

市政トピックス

優れた技能と長年の功績をたたえて 技能功労者表彰

市では、長年にわたり優れた技能で市民の生活を支え、仙台のまちづくりの基礎を築いてきた技能職の方々の功績をたたえて、毎年表彰しています。

11月9日に行われた第43回仙台市技能功労者表彰式では、24職種43人の方々の表彰しました。表彰された方のお名前は、次のとおりです（順不同・敬称略）。

- 〔印刷製本職〕内海良雄、遠藤浩二、渡辺茂彦（屋外広告美術職）渡辺宏一、田村文明（菓子製造職）佐藤孝子、菅野文男（ガラス職）山田勝晴、鈴木富延（ワグニング師）柳澤常治（写真師）近江庸介（寝具製作職）菅井祥之（造園職）佐藤俊勝、鈴木剛（大工職）小笠原明、西宮吉朗、渡邊正二、荒敏信（建具職）早坂勉（調理師）笹原喜八、榊澤明、井澤秀浩（電気工事職）平間修一、高橋幸二（豆腐製造職）相沢義治（塗装職）高橋淳一（とび職）藤田勉、永沼忠雄（配管職）遠藤豊高瀬新太郎、永野邦明、壹岐広（板金職）秋葉伸二、三品和美（表具職）佐藤正義（美容師）渡部一雄（理容師）石垣和則、八木

市政トピックス

起業家のための交流拠点「アシスタ交流サロン」を開設

市では、「日本一起業しやすいまち」を目指し、起業家同士のネットワークづくりを支援するため、10月26日、情報・産業プラザ（アエル7階）内に「アシスタ交流サロン」を開設しました。

サロンには、起業家や起業家を志す人が自由に利用できるスペースや相談室、書籍コーナー等を設置。今後、起業に関するさまざまなセミナーや交流会などを開催し、起業に向けた意欲の醸成と、起業家同士の交流を促進していきます。



11月5日には「ビジネスプラン作成講座」を開催。参加者一人一人が起業の目標を発表したほか、起業の流れなどについて学びました

市政トピックス

市民まちづくりフォーラムを開催

10月25日、市が取り組んでいる重要施策について話し合う、「市民まちづくりフォーラム」知ろう、語ろう、仙台の重要プロジェクト2015」が開催されました。

参加したのは、住民基本台帳から無作為に抽出された、市内にお住まいの18歳以上の方3千人のうち、参加を希望した49人。文化・芸術や東西線沿線のにぎわいの創出など八つのテーマに分かれ、市職員からの施策の説明と、専門家からの問題提起などを聞いた上で、参加者同士で施策の評価や課題について話し合いました。

実施内容については、今後報告書を作成するとともに、市ホームページなどで公表する予定です。



「仙台をより魅力的な街にするには」など、活発な意見交換が行われました